

市議会の動き

(令和5年5月~7月)

第166号

令和5年8月
小平市議会事務局

目 次

議会の記録	1
会議の内容と結果	
幹事長会議	3
議会運営委員会	10
全員協議会	13
昭和病院企業団議会	14
湖南衛生組合議会	14
小平・村山・大和衛生組合議会	14
東京都十一市競輪事業組合議会	15
東京都四市競艇事業組合議会	15
東京たま広域資源循環組合議会	15
多摩六都科学館組合議会	16
東京都三多摩地区消防運営協議会	16
三多摩上下水及び道路建設促進協議会	17
三鷹・立川間立体化複々線促進協議会	23
野火止用水保全対策協議会	24
多摩地域都市モノレール等建設促進協議会	25
全国市議会議長会	26
関東市議会議長会	27
東京都市議会議長会	28
議会報告会	
市民と議会の意見交換会	29
議員研修	30
参考資料	
会議の状況	31
委員派遣の状況	34
図書室だより	35
一部事務組合等議会議員・協議会等委員	36

議 会 の 記 録

- 5月 8日(月) 幹事長会議
10日(水) 初顔合わせ会
12日(金) 幹事長会議
15日(月) 新議員研修(17日まで)
18日(木) 幹事長会議
22日(月) 5月臨時会
全員協議会
25日(木) 関東市議会議長会定期総会
29日(月) 幹事長会議
三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会
30日(火) 東京都三多摩地区消防運営協議会通常総会(書面開催)
東京都市議会議長会定例総会
31日(水) 小平・村山・大和衛生組合議会臨時会
- 6月 1日(木) 議会運営委員会
6日(火) 6月定例会初日
正副委員長協議会
7日(水) 6月定例会2日目(一般質問)
8日(木) 6月定例会3日目(一般質問)
9日(金) 6月定例会4日目(一般質問)
13日(火) 総務委員会
14日(水) 生活文教委員会(市内視察あり)
全国市議会議長会定期総会
15日(木) 厚生委員会
16日(金) 環境建設委員会
20日(火) 広聴広報特別委員会
21日(水) 都市基盤整備調査特別委員会
22日(木) 公共施設マネジメント調査特別委員会
26日(月) 幹事長会議
27日(火) 議会運営委員会
30日(金) 6月定例会最終日
広聴広報特別委員会
- 7月 4日(火) 京都府宇治市議会議員視察来庁(学校給食センターについて)
6日(木) 小平・村山・大和衛生組合議会行政視察(埼玉県寄居町、茨城県小美玉市 7日まで)
10日(月) 野火止用水保全対策協議会通常総会
12日(水) 岡山県井原市議会議員視察来庁(平櫛田中彫刻美術館の運営について)

- 16日(日) 市民と議会の意見交換会
- 18日(火) 広聴広報特別委員会
- 21日(金) 東京都十一市競輪事業組合議会臨時会
東京都四市競艇事業組合議会臨時会
東京たま広域資源循環組合議会臨時会
- 24日(月) 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会総会
多摩地域都市モノレール等建設促進協議会総会
- 25日(火) 昭和病院企業団議会臨時会
埼玉県所沢市議会議員視察来庁(家庭ごみの戸別収集について)
- 26日(水) 湖南衛生組合議会臨時会
三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会
- 27日(木) 多摩六都科学館組合議会臨時会

幹事長会議

令和5年5月8日（月）

1 事務局報告事項……了承

- (1) 会派について
- (2) 議員必携及び議会改革ハンドブックの配付について
5月10日（水）の初顔合わせ会にて机上配付

2 協議事項

- (1) 座席の決定について……決定
- (2) 議会関係書類に係る会派の略称及び記載順等について……決定

※会派の略称 政和会＝政和、市議会公明党＝公明、フォーラム小平＝フォ、
日本共産党小平市議団＝共産、生活者ネットワーク＝生ネ、

一人会派の会＝一人、まちづくり市民こだいら＝市民、市議会れいわ新選組＝れ新

※会派の記載順 上記会派の略称の記載順のとおり。

- (3) 議員控室について……決定

フォーラム小平の控室を日本共産党小平市議団の控室に、無党派議員の控室をフォーラム小平の控室に、日本共産党小平市議団の控室を無党派議員の控室に移動することに決定した。

- (4) 議席について……決定

事務局案から日本共産党小平市議団と生活者ネットワークの議席を入れ替えることに決定した。

- (5) 特別委員会の設置について……継続協議

- (6) 議会人事について……継続協議

- ① 議長、副議長、監査委員
- ② 常任委員会委員、議会運営委員会委員、特別委員会委員
- ③ 一部事務組合議会議員
- ④ 対外協議会等委員
- ⑤ 市長附属機関等委員

3 その他

- (1) 初顔合わせ会の座席について

議席に合わせて日本共産党小平市議団と生活者ネットワークの席を入れ替えることに決定した。

令和5年5月12日（金）

1 市長報告事項……了承

- (1) 5月臨時会提出議案等について

提出予定議案3件

専決処分2件、人事1件

- (2) 本日の報告事項

- ① 議会の指定議決に基づき専決処分した損害賠償の額の決定等について
- ② 議会の指定議決に基づき専決処分した工事請負契約の金額の変更について
- ③ 例月現金出納検査の結果について

令和5年5月12日（金）

1 事務局報告事項……了承

(1) 写真撮影について

- ① 市議会ホームページのプレゼンテーションエリアに掲載する全議員集合写真及び各常任委員会集合写真

ア 日時 5月22日(月)臨時会閉会后

イ 場所 議場

- ② 議会報・議員名鑑掲載用顔写真、一般質問の風景(イメージ)写真

ア 日時 6月12日(月)

・午前10時から正午頃まで 14人(政和8人、公明6人)

・午後1時から3時頃まで 14人(フォ5人、共産3人、生ネ2人、一人2人、市民1人、れ新1人)

イ 場所 第2委員会室、議場

(2) 議席の確認について

(3) 臨時会における市長のあいさつについて

(4) 政務活動費に関する申し合わせ事項の会派経理担当者への説明について

(5) 一部事務組合議会等の5月、6月の予定について

(6) 文書質問書及び回答書の受理について

(7) 全国靈感商法対策弁護士連絡会からの政治家の皆様へ統一教会との関係断絶を求める声明

(8) 次回幹事長会議(5月18日(木))の概要確認について

2 協議事項

(1) 特別委員会の設置について……決定

(2) 議会人事について……決定

① 議長、副議長、監査委員

② 常任委員会委員、議会運営委員会委員、特別委員会委員

③ 一部事務組合議会議員

④ 対外協議会等委員

⑤ 市長附属機関等委員

(3) 小平町親善訪問について……決定

各年度の参加議員について、5月22日(月)(臨時会)までに議会事務局へ御連絡願います。

新議員については、令和5年度に政和1人、フォ1人、市民1人の3人、令和6年度に政和2人、公明1人、フォ1人の4人、令和7年度に政和2人、フォ1人、生ネ1人の4人、令和8年度に政和1人、共産2人、れ新1人の4人が参加することに決定した。

なお、生活文教委員長が山田議員に決定した場合には、令和6年度の政和1人と令和8年度の共産1人を調整する予定となった。

(4) 本会議のインターネット生中継について……決定

5月臨時会開会前の所信表明会から実施することに決定した。

なお、休憩中の画面表示については、議場全体を映した画面上に「ただいま休憩中です」と表示した画面を表示する。

(5) ペーパーレス会議システムの稼働について……決定

当分の間、現行の紙文書による配付等と並行稼働とすることに決定した。

3 その他

(1) 所信表明の申出について

令和5年5月18日（木）

1 協議事項

(1) 臨時会の運営について……決定

- ① 臨時議長について
- ② 議事日程（第1号）（案）及び議事日程（第1号追加の1）（案）について
- ③ 議会人事について
 - ア 正・副議長の選挙の方法について
 - イ 一部事務組合議会議員の選挙の方法について
 - ウ 常任委員会等の委員の選任及び対外委員等の推薦の方法について
 - エ 各委員会正副委員長の互選方法について

2 その他

(1) 全員協議会の開催について

(2) 6月の特別委員会の日程について

都市基盤整備調査特別委員会を6月21日に、公共施設マネジメント調査特別委員会を6月22日に、それぞれ開催する予定であることを報告した。なお、正式には6月1日の議会運営委員会で協議予定であることを併せて説明した。

(3) 議場及び委員会室へのスマートフォン、携帯電話等の持ち込みについて

議場及び委員会室へ携帯電話等及び水分補給のためのペットボトル等を持ち込まないことについて、各会派で周知していただくこととなった。

なお、ペットボトル等の持ち込みについて、体調不良等による場合は、議長又は委員長の判断によることも周知していただくこととなった。

(4) インターネット生中継における休憩中の表示について

議場全体を映した画面上に「ただいま休憩中です」と表示した画面を表示することに決定した。

令和5年5月29日（月）

1 市長報告事項……了承

(1) 6月定例会提出議案等について

初日提出予定議案7件

人事16件、補正予算1件、条例5件、契約1件

(2) 本日の報告事項

- ① 定期監査及び例月現金出納検査の結果について
- ② 令和4年度小平市一般会計繰越明許費について
- ③ 小平市指定管理者制度活用の考え方の整理について
- ④ 東部公園プール再整備・東部公園プール再整備・萩山公園プール跡地活用に関する基本的な考え方について

令和5年5月29日（月）

1 議長報告事項……了承

(1) 議員提出議案、請願、陳情の受付等について

議員提出議案の受理……………1件（予定を含む）

第 号 議員等の働きかけ等を記録する条例等の制定を求める決議について

（伊藤 央幹 専任提出・本日協議）

陳情の受理 ……1件

第 1 号 令和5年4月23日小平市議会議員選挙において当選効力に関する異議の申立てがなされている事案について

(2) 常任委員会の行政視察の日程について

6月定例会中の各委員会で下記日程を協議し方向づけをする。

10月18日（水）～20日（金）（総務委員会、生活文教委員会）

10月25日（水）～27日（金）（厚生委員会、環境建設委員会）

(3) 当面の特別委員会の日程について

① 広聴広報特別委員会

6月20日（火）午前9時から

② 都市基盤整備調査特別委員会

6月21日（水）午前9時から

③ 公共施設マネジメント調査特別委員会

6月22日（木）午前9時から

（6月1日の議会運営委員会で協議・決定予定）

(4) 小平町親善訪問について

① 日程 8月26日（土）～8月28日（月）2泊3日

② 参加者 松岡あつし議長（団長）、吉本ゆうすけ総務委員長、
比留間洋一議員、川里富美議員、水口かずえ議員

③ 同行者 小林洋子市長、余語 聡地域振興部長

④ 随行者 窪田悦子係長

⑤ 結団式 6月8日（木）（本会議3日目）

※午後の第1回目の休憩時（第2委員会室）

(5) 一部事務組合議会に関する口頭報告について

① 日時 本会議初日終了後

② 場所 議場（報告は演壇を使用、質疑応答は自席で）

③ 順序 小平・村山・大和衛生組合

(6) 議員親睦会役員会及び総会の開催について

① 役員会 6月7日（水）（本会議2日目）

※午後の第1回目の休憩時（第1議員応接室）

② 総会 6月8日（木）（本会議3日目）

※昼食休憩に入ってから45分後に開始（全員協議会室）

- (7) 新規採用市職員の議会傍聴研修について
6月9日(金)(本会議4日目)午前9時から11時頃(新職員等19人)
- (8) 新議員の防災服の採寸について
 - ① 日時 6月6日(火)(本会議初日)
正午から午後3時まで(予定)
 - ② 場所 全員協議会室
- (9) 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会について
日程 8月10日(木)
- (10) 国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める
陳情書

2 協議事項

- (1) 令和4年度決算特別委員会参考資料集の加除要望について
 - ① 受付期限: 6月9日(金)まで
 - ② 担当: 西村係長
 - ③ 配付予定日: 10月3日(火)
- (2) 各会派幹事長提出の議員提出議案の調整について

3 その他

- (1) 令和6年度「議会費関係予算」要望について
- (2) 議場等への電子機器の持込みについて
- (3) ペーパーレス会議システムの運用について

令和5年6月26日(月)

1 市長報告事項……了承

- (1) 6月定例会提出議案等について
最終日提出予定議案1件
補正予算1件
- (2) 本日の報告事項
 - ① 議会の指定議決に基づき専決処分した損害賠償の額の決定等について
 - ② 例月現金出納検査の結果について
 - ③ 小平市土地開発公社の予算及び決算について
 - ④ 公益財団法人小平市文化振興財団の予算及び決算について

令和5年6月26日(月)

1 議長報告事項……了承

- (1) 議員提出議案、請願、陳情の受付等について
議員提出議案の受理……3件(予定を含む)
 - 第 号 小平市まちの環境美化条例を廃止する条例制定について
(伊藤 央幹事長提出・本日協議)
 - 第 号 小平市議会議場国旗及び市旗掲揚条例制定について
(比留間洋一幹事長提出・本日協議)

第 号 市民意見公募手続における意見の把握漏れについて猛省を求める
決議について

(比留間洋一幹事長提出・本日協議)

請 願 の 受 理 ……1件

第 1 号 特別支援学級でのタクシー通学事業実施や通学バスの環境改善を求
めることについて

(6. 14 受理 紹介議員：安竹洋平議員)

(2) 年間行事予定表の修正について

(6月27日の議会運営委員会において、協議・決定予定)

(3) 常任委員会の行政視察日程について

10月18日(水)から10月20日(金)まで
総務委員会、生活文教委員会

10月25日(水)から10月27日(金)まで
厚生委員会、環境建設委員会

(4) 常任委員会の視察について

厚生委員会の管外視察について

8月23日(水)(閉会中特定事件調査)

調査事項：大和こどもの国について

視察先(予定)：大和市文化創造拠点シリウス(神奈川県大和市)

(5) 議会運営委員会の視察について

8月7日(月)

調査事項：タブレット端末等の使用状況について

視察先(予定)：狛江市

(6月27日の議会運営委員会において、協議・決定予定)

(6) 当面の特別委員会の日程について

広聴広報特別委員会

① 6月30日(金)本会議閉会后

② 7月18日(火)午前9時から

(7) 議会報告会の開催について

(8) 議長の議長会等の役員への就任について

全国市議会議長会地方財政委員会委員

(9) 昭和病院企業団構成市市議会議員の病院機能等の説明・見学会等の開催について

(10) 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会への参加について(予定)

① 日 時 8月10日(木)午後1時から

② 場 所 調布市グリーンホール

③ 集 合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。

(11) 東京都道路整備事業推進大会への参加について

① 日 時 10月23日(月)午後1時から

※当初予定されていた10月17日から変更となった。

② 場 所 砂防会館 別館1階 シェーンバッハ・サボー

③ 集 合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。

2 協議事項

(1) 令和4年度決算特別委員会参考資料集の加除要望について……決定（一部）

会派からの要望のうち、調整中の要望以外の追加要望2件、及び各課からの変更・削除願い6件について承認された。

なお、調整中の会派からの要望は次回協議することに決定した。

(2) 小平市議会議員研修会について……継続協議

① 日 時 令和6年2月7日（水）の全員協議会終了後

② 講演テーマと講師について

※ 要望がある場合は、8月18日（金）までに、事務局へ連絡願います。

(3) 令和6年度「議会費関係予算」要望について……継続協議

(4) 各会派幹事長提出の議員提出議案の調整について

3 その他

(1) 議場でタブレット端末を使用している様子の写真撮影について（本会議閉会后）

(2) 一般質問通告書受付時における質問順番の取り違えについて

議会運営委員会

令和5年6月1日（木）

1 市長報告事項……了承

(1) 6月定例会提出議案等について

① 行政報告1件

② 初日提出予定議案23件

人事16件、補正予算1件、条例5件、契約1件

(2) 本日の報告事項

(令和5年5月29日の幹事長会議における報告と同様の4項目)

2 議長報告事項……了承

(1) 令和4年度決算特別委員会参考資料集の加除要望について

※幹事長会議にて依頼済み

① 受付期限：6月9日（金）まで

② 担 当：西村係長

③ 配付予定日：10月3日（火）

(2) 常任委員会の行政視察日程について

6月定例会中の各委員会で下記日程を協議し方向づけをする。

10月18日（水）～20日（金）（総務委員会、生活文教委員会）

10月25日（水）～27日（金）（厚生委員会、環境建設委員会）

(3) 当面の特別委員会日程について

① 広聴広報特別委員会

6月20日（火）午前9時から

② 都市基盤整備調査特別委員会

6月21日（水）午前9時から

③ 公共施設マネジメント調査特別委員会

6月22日（木）午前9時から

（本日、協議事項として決定予定）

(4) 小平町親善訪問について

① 日 程 8月26日（土）～8月28日（月）2泊3日

② 参加者 松岡あつし議長（団長）、吉本ゆうすけ総務委員長、
比留間洋一議員、川里富美議員、水口かずえ議員

③ 同行者 小林洋子市長、余語 聡地域振興部長

④ 随行者 窪田悦子係長

⑤ 結団式 6月8日（木）（本会議3日目）

※午後の第1回目の休憩時（第2委員会室）

(5) 一部事務組合議会に関する口頭報告について

① 日 時 本会議初日終了後

② 場 所 議場（報告は演壇を使用、質疑応答は自席で）

③ 順 序 小平・村山・大和衛生組合

- (6) 議員親睦会役員会及び総会の開催について
 - ① 役員会 6月7日(水)(本会議2日目)
※午後の第1回目の休憩時(第1議員応接室)
 - ② 総会 6月8日(木)(本会議3日目)
※昼食休憩に入ってから45分後に開始(全員協議会室)
- (7) 新規採用市職員の議会傍聴研修について
6月9日(金)(本会議4日目) 午前9時から11時頃(新職員等19人)
- (8) 新議員の防災服の採寸について
 - ① 日時 6月6日(火)(本会議初日)
正午から午後3時まで(予定)
 - ② 場所 全員協議会室
- (9) 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会について
日程 8月10日(木)
- (10) 国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める陳情書
- (11) 陳情の受理状況について
第1号 令和5年4月23日小平市議会議員選挙において当選効力に関する異議の申立てがなされている事案について

令和5年6月1日(木)

1 協議事項

- (1) 会期の決定及び会議の日割り(案)について……決定
- (2) 議事日程について……決定
 - ① 第1号(案)
 - ② 第2号(案)(一般質問1日目から3日目までの予定)
- (3) 議会運営に関する協議事項について
 - ① 議長の諮問事項について……継続協議
 - ② その他(あれば)

議長からの諮問事項について、一度会派に持ち帰り、整理した上で、次回から協議することとなった。

傍聴者の水分補給、電子機器の利用の試行について、3月定例会と同様の対応を12月定例会まで継続することに決定した。

令和5年6月27日(火)

1 市長報告事項……了承

- (1) 6月定例会提出議案等について
最終日提出予定議案1件
補正予算1件
- (2) 本日の報告事項
(令和5年6月26日の幹事長会議における報告と同様の4項目)

2 議長報告事項……了承

- (1) 常任委員会の行政視察日程について
10月18日(水)から10月20日(金)まで
総務委員会、生活文教委員会
10月25日(水)から10月27日(金)まで
厚生委員会、環境建設委員会
- (2) 常任委員会の視察について
厚生委員会の管外視察について
8月23日(水)(閉会中特定事件調査)
調査事項:大和こどもの国について
視察先(予定):大和市文化創造拠点シリウス(神奈川県大和市)
- (3) 当面の特別委員会の日程について
広聴広報特別委員会
① 6月30日(金)本会議閉会后
② 7月18日(火)午前9時から
- (4) 議会報告会の開催について
- (5) 議長の議長会等の役員への就任について
全国市議会議長会地方財政委員会委員
- (6) 昭和病院企業団構成市市議会議員の病院機能等の説明・見学会等の開催について
- (7) 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会への参加について(予定)
① 日時 8月10日(木)午後1時から
② 場所 調布市グリーンホール
③ 集合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。
- (8) 東京都道路整備事業推進大会への参加について
① 日時 10月23日(月)午後1時から
※当初予定されていた10月17日から変更となった。
② 場所 砂防会館 別館1階 シェーンバッハ・サポー
③ 集合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。

令和5年6月27日(火)

1 協議事項

- (1) 議事日程(第5号)(案)について……決定
- (2) 議会運営委員会の視察について……決定
8月7日(月)
調査事項:タブレット端末等の使用状況について
視察先(予定):狛江市
- (3) 年間行事予定表の修正について……決定
本日決定し、6月定例会最終日に配付
- (4) 議会運営に関する協議事項について
議長の諮問事項について……継続協議

議長の諮問事項について、諮問事項の（４）、（５）については、広聴広報特別委員会に申し送り、その他については各諮問事項を分担して協議をしていくことに決定した。

2 その他

- (1) 本会議の録画中継の公開期間について（一人）
- (2) 議場のアクリル板について（一人）
- (3) 議会運営に関する協議事項について
 - ① 議長及び副議長の所信表明について（フォ）
 - ② 政策提言について（フォ）
 - ③ 小平市議会タブレット型端末機等使用基準の見直しについて（政和、一人）
 - ④ 個人用パソコンの議場等への持込みについて（政和）
 - ⑤ 委員会のオンライン開催について（政和、フォ）
 - ⑥ 一般質問の日数増について（フォ）
- (4) ペーパーレス会議システムの運用について

全員協議会

令和5年5月22日（月）

- 1 計画策定等への市民意見公募手続における意見の把握漏れについて

昭和病院企業団議会

令和5年7月25日（火） 臨時会

- 1 議長の選挙
議長 阿部 利恵子（東久留米市）
- 2 副議長の辞職
- 3 副議長の選挙
副議長 小林 正樹（小金井市）
- 4 行政報告
 - (1) 令和4年度公立昭和病院取扱患者実績
 - (2) 令和4年度病院事業会計収支概況
- 5 監査委員（議員）の選任につき同意を求めること
監査委員 鈴木 たかし（清瀬市）
- 6 病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

湖南衛生組合議会

令和5年7月26日（水） 臨時会

- 1 議長選挙
議長 吉本 ゆうすけ（小平市）
- 2 副議長選挙
副議長 二宮 由子（東大和市）
- 3 監査委員の選任の同意
監査委員 五十嵐 京子（小金井市）

小平・村山・大和衛生組合議会

令和5年5月31日（水） 臨時会

- 1 議長の選挙
議長 木戸岡 秀彦（東大和市）
- 2 副議長の選挙
副議長 清水 彩子（武蔵村山市）
- 3 諸報告
- 4 副管理者の選任
副管理者 和地 仁美（東大和市）
- 5 監査委員の選任につき同意を求めること
監査委員 高橋 弘志（武蔵村山市）
- 6 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

7 議員の派遣

令和5年7月6日（木）～7日（金） 行政視察

1 視察地

- オリックス資源循環株式会社 寄居工場（埼玉県寄居町）
- 霞台厚生施設組合クリーンセンター（茨城県小美玉市）

東京都十一市競輪事業組合議会

令和5年7月21日（金） 臨時会

1 議長の選挙

議長 木 崎 親 一（昭島市）

2 副議長の選挙

副議長 清 水 仁 恵（調布市）

3 監査委員（議会議員のうちから選出する者）の選任につき同意を求めること

監査委員 尾 沢 しゅう（国分寺市）

4 議会の閉会中における議員の派遣

東京都四市競艇事業組合議会

令和5年7月21日（金） 臨時会

1 議長の選挙

議長 幸 田 昌 之（小平市）

2 監査委員（議会議員のうちから選出する者）の選任につき同意を求めること

監査委員 下 沢 ゆきお（東村山市）

3 議会の閉会中における議員の派遣

東京たま広域資源循環組合議会

令和5年7月21日（金） 臨時会

1 議長の選挙

議長 稲 垣 裕 二（西東京市）

2 副議長の選挙

副議長 石 橋 光 明（東村山市）

3 管理者報告

4 専決処分（令和4年度一般会計補正予算（第2号））

5 監査委員（議会選出）の選任につき同意を求めること

監査委員 土 屋 けんいち (三鷹市)

多摩六都科学館組合議会

令和5年7月27日(木) 臨時会

- 1 議長選挙
議長 田代伸之(西東京市)
- 2 副議長選挙
副議長 鈴木だいち(小平市)
- 3 個人情報保護法施行条例
- 4 個人情報保護・情報公開審査会条例
- 5 情報公開条例の一部を改正する条例
- 6 管理者等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 7 令和5年度一般会計補正予算(第1号)
- 8 監査委員の選任につき同意を求めること
監査委員 篠宮よしのり(東久留米市)
- 9 議会の個人情報の保護に関する条例

東京都三多摩地区消防運営協議会

令和5年5月30日(火) 通常総会(書面開催)

- 1 議事
 - (1) 令和4年度経過報告
 - (2) 令和4年度歳入歳出決算

歳入総額	70万	373円
歳出総額	17万6,	379円
歳入歳出差引残金	52万3,	994円(令和5年度へ繰越)
 - (3) 令和5年度歳入歳出予算

歳入歳出とも	66万9,	000円
--------	-------	------
 - (4) 役員の変更
- 2 報告事項
 - (1) 令和5年度東京消防庁主要事業

三多摩上下水及び道路建設促進協議会

令和5年5月29日（月） 総会

1 報告事項

- (1) 会務報告
- (2) 委員会報告
 - ① 第1委員会（上水）活動経過及び運動方針
 - ② 第2委員会（下水）活動経過及び運動方針
 - ③ 第3委員会（道路）活動経過及び運動方針

2 協議事項

- (1) 令和4年度歳入歳出決算の認定

歳入決算額	233万7,548円
歳出決算額	127万4,737円
歳入歳出差引残額	106万2,811円（翌年度繰越金）
- (2) 令和5年度歳入歳出予算

歳入歳出とも	189万5,000円
--------	------------
- (3) 役員を選任

会長	小町明夫（東村山市）
副会長	落合勝利（武蔵野市）
〃	田中政義（国分寺市）
〃	山崎栄（瑞穂町）
- (4) 総会決議

三多摩地区上下水道及び道路対策に関する決議

豊かな自然に恵まれた三多摩地域は、都心の近郊生活圏として高度経済成長期の急激な人口増加に伴い都市化が進められた結果、上下水道や道路など都市基盤の整備について広範な対応が求められてきたところである。

本協議会では、三多摩地域に暮らす人々の快適な生活環境を実現するためには、これら都市基盤施設の整備が共通かつ極めて重要な課題であるとして、国及び東京都に対して事業の促進と財政措置について強く要請してきたところであるが、残念ながら今なお懸案事項が残されているのが現状である。

また、我が国が保有するインフラ施設の多くは高度経済成長期に整備され、一斉に更新時期を迎えるなど、老朽化への対応が大きな課題となっている。

近年、気候変動がもたらす未曾有の大規模自然災害が全国各地で発生している中、三多摩地域においても、頻発・激甚化が懸念される想定外の自然災害等への迅速・的確な防災対策の強化及び減災対策の促進を図るためには、上下水道や道路などの都市基盤の維持・管理体制の強化や計画的な更新等の取り組みが必要不可欠である。

さらに、安全で強靱な都市基盤を適切に整備していくことは、東京の持続的な成長及び国際競争力の強化につながり、未来にも引き継がれる都民共通の財産となる。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響が3年にわたる上、ウクライナ危機に端を発する物価高騰などの要因が加わり、国内における景気の先行きも不透明であり、今後の地域経済への影響も懸念される状況にある。

このような社会を取り巻く状況の中で、三多摩地域の各市町村においても、少子高齢化による人口減少問題や社会保障費の増大といった課題が山積しており、住民の様々なニーズに対応した新規事業の実施や公共施設の老朽化対策などにより多大な財政需要が見込まれており、今後も非常に厳しい行財政運営が求められている。

国及び東京都においては、その責任のもと、関係機関の連携により、下記事項の実現に向け早急に立法並びに適切な財政措置を確立し、積極的な施策を推進されるよう強く要望する。

記

(上水道事業に関する事項)

1 安定給水について

- (1) 国・都は、震災時及び渇水時並びに将来の水需要への対策として、水源林の保全に関する法制度の強化をより確実に推進し、農薬等の使用に有効適切な施策を講ずるなどにより、安全で安定した水資源の確保及び河川や地下水の水質保全対策の指導強化を図ること。
- (2) 都は、正規水源として国の認可を受けた多摩地区の地下水を、東京都の正規の保有量として計上し、地下水位及び水質の動向を監視するとともに、良質な地下水を有効活用するために水源井の維持保全や休止中の水源井を修理し、復活するなど積極的な活用及び地下水の保全・管理策の充実を図ること。また、河川水と地下水との割合については、引き続き地下水の割合の維持に努めるなど、安全でおいしい水を供給するための総合的・体系的な整備を行うこと。
- (3) 都は、水資源の有効活用を図り、節水型都市実現に向けて雨水・中水の利用促進を図るとともに、技術的援助及び財政援助を行うこと。
- (4) 都は、武蔵野市、昭島市、羽村市及び檜原村を除く都営水道26市町の事業について、民営化（コンセッション方式も含む。）を検討及び実施する場合において、その課題を捉えるとともに、議論のプロセスを把握できるよう十分かつ迅速な情報提供を行うこと。

2 財政支援について

- (1) 国・都は、老朽化した水道施設（浄水場・配水池、管路等）の耐震強化といった災害対策に要する事業費や、施設更新に要する事業費、さらに配水管の布設替えなどの維持管理費が増加し、市及び村の財政を圧迫している状況を勘案し、老朽化施設の更新事業に対する国庫補助採択要件を緩和するとともに、水道施設の更新事業及び管路施設の耐震化事業に対しても、国庫補助対象の拡大と補助率の引き上げを行い、事業の促進を図ること。
- (2) 国は、財政融資資金（旧資金運用部資金）及び地方公共団体金融機構資金（旧公営企業金融公庫資金）の補償金免除繰上償還を継続し、繰上償還条件の緩和を図るとともに、手続きの簡素化を図ること。

3 災害対策について

- (1) 都は、総合災害対策として、耐震性、強風・洪水等を考慮した水道施設の整備を推進するとともに、適切な維持管理による取水井戸の積極的な活用により応急飲料水の確保を図るほか、初動応急給水活動を可能とするための普及啓発活動や応急給水体制整備の促進、医療機関等の応急給水を確保するための給水管耐震化等、総合的な給水対策確立のための

施設の維持・整備を進め、万全なる措置を早急に講ずること。

- (2) 都は、総合震災対策として、応急給水拠点及び未整備地域への応急給水槽の増設と早期設置、水道管の耐震継手化を行うなど、各自治体の地域特性を考慮した給水確保の即応体制及び広域的な相互応援体制の体系的な整備を行うこと。また、自治体が新たに指定した避難所も含めた各避難所への応急給水栓の整備を進めること。

4 水の安全対策について

- (1) 都は、安全な水の供給を確保するため、特に原水（河川水及び水源井）及び浄水の水質監視体制の強化を図り、監視結果の早期情報提供を行うこと。また、河川等への有害物質流出等、水質異常や事故発生時の緊急体制の確立を図るとともに、速やかに関係市町に情報提供を行うこと。
- (2) 都は、東日本大震災における原子力発電所の事故による放射性物質が河川水・地下水を通じて水道水に混入しないよう、各浄水場等の放射性物質の測定を引き続き行うなど、拠点を定め定期的な監視体制をつくり水質の安全を図ること。
- (3) 国・都は、多摩地区の一部の井戸水源で高濃度の有機フッ素化合物（PFOS、PFOA）が検出されたことから、有機フッ素化合物（PFOS、PFOA）による地下水の広域的汚染状況について定期的な調査を実施し、原因究明及び対策を図ること。また、その結果を速やかに26市3町1村に情報提供を行うとともに、わかりやすい形で公表すること。

5 水道事業の運営及び一元化について

- (1) 都は、水道事業の一元化除外村について、早期に一元化を図るとともに、一元化までの間、水道事業運営に対し財政援助を行うこと。
- (2) 国・都は、事業区域内の安定給水を行うため、適切な施設の維持管理及び給水サービスの向上に努めること。また、水道未普及地区への対策に努めること。
- (3) 都は、断水等の緊急事態に際し、復旧及び連絡体制の更なる向上を図ること。

6 水道事業における行政手続きの電子化について

- (1) 都は、自治体DXを推進する観点から、水道事業における行政手続きの電子化の推進を図ること。

（下水道事業に関する事項）

1 財政支援について

（補助金について）

- (1) 国は、公共下水道事業の面的整備を円滑に促進するため、社会資本整備総合交付金等の国庫補助金について、補助対象範囲を拡大するとともに、国庫補助率を昭和59年度の補助率まで早期に復元し、いずれは、流域下水道並みの補助率へ引き上げること。
- (2) 都は、公共下水道事業に対する都補助金について、補助対象範囲等の拡大及び補助率の引き上げを図ること。
- (3) 都は、雨水管渠設置に対する都補助金の補助率の引き上げを図ること。
- (4) 都は、秋川の源流部である檜原村の河川汚濁防止のためにも、公共下水道等の財政的支援及び技術的支援を図ること。
- (5) 国・都は、下水道事業完了地域における維持管理に要する経費への補助拡充を認めるこ

と。

(6) 国・都は、下水道ストックマネジメント支援制度による施設の改築・更新の補助対象範囲を拡充すること。また、下水道総合地震対策事業による耐震化に対する補助対象範囲の拡充を図ること。

(7) 国・都は、下水道事業における雨水処理の維持管理に要する経費について、補助制度を創設すること。

(8) 国は、下水道施設の改築への国費支援を確実に継続するとともに、予算を増額すること。

(9) 国は、高度処理化、段階的高度処理化の設備改修工事に関する補助率の引き上げを図ること。

(10) 都は、単独処理区の流域下水道への編入に係る財政的支援及び技術的支援を図ること。

(11) 都は、下水道に接続するために自治体を実施する自家用ポンプ施設設置にかかる補助事業に対する財政的支援制度を創設すること。

(起債について)

(12) 国・都は、起債対象事業の拡大・条件緩和を図ること。

(13) 国・都は、下水道事業を円滑に推進するため、地方債の資金区分について、公的資金の拡充及び優先配分を図ること。

(14) 国・都は、高金利時に借り入れた下水道事業債に対して、公的資金補償金免除繰上償還及び借換制度を復活させ、その要件緩和を図るとともに、新規下水道事業債における償還方法についても見直しを図ること。

(15) 国・都は、公共下水道事業に係る起債の償還期限を延長するとともに、償還に伴う利子補給制度を新設すること。

(その他)

(16) 国・都は、流域下水道事業建設費に係る国の補助率や都の負担割合を引き上げ、流域下水道事業への市町村の建設負担金の軽減を図ること。

(17) 都は、流域下水道建設事業関係市町村負担金について、市町村が負担すべき項目を限定し、その根拠を明確に提示すること。

(18) 都は、流域下水道維持管理負担金の市町村負担額の軽減を図るとともに、汚水量認定における不明水について、「維持管理費に関する申し合せ事項」の見直しや、費用の一部負担、不明水発生源の調査、補修、施設の改善に関する技術指針等の充実など、不明水対策に関わる財政的支援及び技術的支援を図ること。

(19) 都は、下水道使用料徴収事務委託料の軽減を図ること。

(20) 都は、道路補修工事等に伴うマンホール蓋の高さ調整について、費用負担の軽減等を行うため、応分の負担をすることや、都の発注工事への組み入れ等の対応を行うこと。

(21) 都は、流域下水道事業の改良事業に要する経費について、負担軽減を図ること。

2 雨水対策について

(1) 都は、豪雨時における水再生センターの流入抑制に伴う流域幹線等での噴出事故防止のため、各水再生センター内への一時貯留施設の設置などの施設改良や、流域下水道幹線の改良などの対策を行うこと。また、噴出事故に伴う復旧費の財政的支援を図ること。

(2) 都は、「東京都豪雨対策基本方針」の対策地域以外にも雨水浸透施設設置事業補助制度を適用させること。

(3) 国・都は、一般家屋の浸水対策のため、止水板設置の補助制度を整備すること。

3 河川整備について

(1) 都は、中小河川及び調整池の整備を促進すること。

(2) 都は、不老川の早期改修整備促進を埼玉県に、境川の早期改修整備促進を神奈川県に働きかけること。

(3) 国は、多摩川の河道掘削等の水位上昇に伴う浸水被害を解消するための対策について、早期に完了させること。

4 その他

(1) 国は、下水処理場用地として、補助金等の交付を受けて取得した用地と市単独費にて取得した用地とを交換することが可能な制度を設けること。

(道路事業に関する事項)

1 市町村土木費補助等の拡充について

(1) 都は、多摩地域における道路等の都市基盤整備を推進するため、今後も補助予算の確保に努めるとともに、さらなる増額措置を講じること。

(2) 都は、現行の採択基準の緩和、又は施設整備の実情にかなった採択基準に改め補助対象の範囲を拡大し、制度の質的充実を図ること。また、現行の補助率についても引き上げること。加えて、市町村職員への技術支援を図ること。

(3) 国は、道路メンテナンス事業補助制度において、補助要件の拡大を図ること。また、都は、経年劣化や耐久性に問題がある橋梁の架け替えや大規模修繕、点検等に対する補助の拡充を図るとともに、鉄道敷内通路（認定外）についても補助対象とするよう対象範囲の拡大を図ること。また、さらなる予算の確保を行うこと。

2 都市計画道路事業補助・支援の充実について

(1) 国は、都市計画道路事業補助の補助率の引き上げ及び予算の大幅な増額措置を図ること。また、都は、国に対し都市計画道路事業補助の補助率の引き上げ及び予算の大幅な増額措置を要請するとともに、引き続き予算のさらなる増額措置を図ること。

なお、国・都は、都市計画道路の整備に当たっては、市町村と調整、協議等を行い、積極的かつ全面的に支援を行うこと。

(2) 都は、第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業に係る補助・支援を充実し、市の費用負担軽減を図ること。

3 交通安全施設等整備事業補助等の拡充について

(1) 都は、市町村交通安全施設等整備事業補助予算の大幅な増額措置を図ること。

(2) 国・都は、施設の維持管理についても補助対象とするよう対象範囲の拡大を図ること。

4 国道及び都道の整備推進について

(1) 国・都は、国道、主要地方道及び一般都道の新設並びに改良等、整備事業を推進するとともに、事業実施に当たっては、安全及び環境に配慮した技術を導入すること。

(2) 都は、第3次交差点すいすいプランなどによる交差点部の右左折レーン及びバスベいの増設等、交通混雑解消のための整備を推進すること。

(3) 国・都は、歩行者の安全確保及びバリアフリー並びに豊かな道路空間創出の観点から、道路改修、交差点改良、歩道拡幅整備及び設置を早急に進めること。

- 5 首都圏中央連絡自動車道及びアクセス道路について
 - (1) 国は、首都圏中央連絡自動車道全線の早期供用開始に向けて建設を促進するとともに、利便性の向上を図ること。
 - (2) 国は、首都圏中央連絡自動車道への主要なアクセス道路で未整備の路線については、早期に整備推進を図ること。
- 6 都市計画道路及び東京外かく環状道路の整備推進について
 - (1) 都は、「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」に基づき、都施行と位置づけた優先整備路線の早期事業化及び既事業化路線の整備を図ること。
 - (2) 都は、南北幹線道路の事業推進を図ること。
 - (3) 国・都は、地域事情により整備が必要なその他の都市計画道路についても、早期事業化及び既事業化路線の整備を推進すること。
 - (4) 国・都は、都市計画道路及び東京外かく環状道路の整備に当たっては、周辺地域住民の安全確保、不安の解消に万全の対策を講じ、十分な理解を得ること。また、東京外かく環状道路工事現場付近での陥没等については、国をはじめとする事業者は被害を受けた住民に寄り添った誠意ある丁寧な対応と、再発防止に万全を期すこと。
 - (5) 都は、計画内容再検討路線について早期検討に着手すること。
- 7 多摩川架橋の整備促進について
 - (1) 都は、多摩川における計画橋梁の早期完成及び関連道路の整備促進を図ること。
 - (2) 都は、既設橋について拡幅改修事業を推進し、安全対策として歩道及び自転車道未設置橋については、その設置を促進すること。
 - (3) 国・都は、現在、構想段階である（仮称）第二多摩水道橋の具体的計画及び早期事業化を図るとともに、周辺の道路計画を含めた具体的な検討を進めること。
- 8 鉄道に起因する道路交通渋滞の緩和及び道路の安全性確保について
 - (1) 国・都は、早期に踏切対策の推進を図ること。
 - (2) 国・都は、鉄道連続立体交差化の早期完成及び新規路線着手を推進すること。また、都は、新たな鉄道立体化の検討対象区間の抽出について検討すること。
- 9 架空線等の地中化事業促進及び補助制度の充実について
 - (1) 国・都は、国道及び都道における架空線の地中化を促進すること。
 - (2) 都は、地中化に係る補助制度充実を図ること。
- 10 都は、多摩都市モノレール延伸の早期事業化と構想路線の早期具体化を図るとともに関連道路の整備促進をすること。
- 11 国・都は、改正バリアフリー法に基づく、各種施策についてさらなる財政支援を図ること。
- 12 国・都は中央自動車道の利便性の改善を図ること。
- 13 都は、都が管理する林道の安全性確保のため、さらなる改良、整備を図ること。
- 14 都は、多摩新宿線（弾丸道路）構想の実現化を図ること。
- 15 自転車利用環境の整備について
 - (1) 国・都は、国道・都道における自転車専用道などの自転車利用基盤整備について拡充を図ること。
 - (2) 国・都は、河川改修を推進し、サイクルロードを整備しやすい環境づくりを促進するとともに、積極的な協力支援を図ること。

(3) 国・都は、重要な交通手段である自転車が安全かつ快適に走行できる自転車道ネットワークの整備を図ること。

(4) 都は、自転車駐車場の整備に対し、積極的な補助・支援を図ること。

16 その他、委員会において必要と認められた道路建設に関連する事項

令和5年7月26日（水）第1委員会

1 現況報告

(1) 東京都水道事業の取組

2 会務報告

3 議題

(1) 令和5年度第1委員会活動計画

(2) 陳情書

三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

令和5年7月24日（月） 第55回総会

1 議事

(1) 令和4年度事業報告

(2) 令和4年度歳入歳出決算

歳入決算額 738万2,543円

歳出決算額 113万2,826円

歳入歳出差引金額 624万9,717円（翌年度繰越金）

(3) 令和5年度事業計画

① JR中央線三鷹・立川間の複々線化を促進するため、東京都や東日本旅客鉄道株式会社と継続して連携を図るとともに、引き続き、国・東京都・東日本旅客鉄道株式会社等関係機関に対し要望活動を展開する。

② 沿線市の主体的なまちづくり事業を推進するため、国、東京都への支援を要請する。

③ 青梅線立川・西立川間三線高架化事業を促進する。

④ 事業計画、執行に関し連絡調整を行うほか、情報資料の収集等を行う。

(4) 令和5年度歳入歳出予算

歳入歳出とも 697万8,717円

(5) 役員改選

2 総会決議

決議

JR中央線三鷹駅立川駅間連続立体交差事業は、平成22年11月に高架化が完了したことで、18ヶ所の踏切が除却され、交通渋滞や踏切事故が解消するなど、大きな事業効果をもたらしている。また、沿線では再開発事業が進められるなど、まちづくりにも大きく寄与していることは、国、東京都をはじめ、地元国会議員、都議会議員の皆様の、多大なるご尽力とご支援の賜であると、ここに深

く感謝申し上げるものである。

一方、中央線の複々線化事業については、国の諮問機関である交通政策審議会が平成28年4月にとりまとめた「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」の答申において、「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト」に挙げられているが、平成6年5月の都市計画決定以後、整備未着手となっている。

この事業は、中央線の混雑緩和といった利用者の利便性向上にとどまらず、東京都全体の防災力の強化につながるとともに、都市間連携の強化にも資するなど、事業の多方面にわたる意義はたいへん大きい。また、青梅線、五日市線の輸送力増強や都心へのアクセス利便性の向上にも資するものであり、多摩地域全体の振興のため、複々線化事業及び青梅線立川駅・西立川駅間の三線高架化事業については、一日も早く事業化されるよう強く望むものである。

多額の費用の確保などの課題があるものの、今後とも、国、東京都、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対し、引き続き事業促進を強く求めるとともに、促進協議会加盟市町村が一丸となって、沿線各市のまちづくりを進めるなど、事業促進に邁進することをここに宣言する。

野火止用水保全対策協議会

令和5年7月10日（月） 通常総会

1 議事

- (1) 令和4年度事業報告
- (2) 令和4年度収支決算及び監査結果報告

歳入額	49万1,453円
歳出額	2万5,785円
差引残額	46万5,668円（翌年度繰越金）
- (3) 令和5年度事業計画
- (4) 令和5年度収支予算

歳入歳出とも	52万5,670円
--------	-----------
- (5) 令和5年度野火止用水保全に関する要望書
- (6) 役員交代

多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

令和5年7月24日（月） 第42回総会

1 議事

- (1) 令和4年度事業報告
- (2) 令和4年度歳入歳出決算

歳入決算額	478万1,570円
歳出決算額	88万7,784円
歳入歳出差引金額	389万3,786円（翌年度繰越額）
- (3) 令和5年度事業計画

- ① 全線9.3km間すべての事業採択へ向けた関係機関への強い働きかけを行う。
- ② 箱根ヶ崎方面、町田方面、八王子方面の延伸の早期事業化に向け、東京都や多摩都市モノレール株式会社と継続して連携を図るとともに、引き続き、国・東京都・多摩都市モノレール株式会社等関係機関に対し要望活動を展開する。
- ③ 南北方面別の沿線市を中心とした事業促進に向けた活動を展開する。
- ④ 構想路線の早期事業化に向け、促進活動を行う。
- ⑤ 関連事業も含め、事業に必要な財源確保を、国及び東京都に対し、強く要請する。
- ⑥ 事業計画、執行に関し連絡調整を行うほか、情報資料の収集を行う。

(4) 令和5年度歳入歳出予算

歳入歳出とも 473万4,786円

2 総会決議

決議

多摩都市モノレールは、平成12年1月に多摩センター駅・上北台駅間約16キロが全線開業し、多摩都市モノレール株式会社の様々なサービス向上の取組などにより地域住民の足として定着してきた。

これもひとえに国、東京都はもとより、地元国会議員、都議会議員の皆様のご多大なるご尽力とご支援の賜であり、ここに深く感謝申し上げるものである。

令和4年度の1日平均乗車人員は約13万1千人と、新型コロナウイルス感染症流行前の約9割まで回復しており、今後、東京の都市力を一層高めていく必要性が増している中で、多摩都市モノレール事業が、多摩地域の振興や連携強化に寄与し、多摩自立都市圏の形成を図る上で重要な公共交通網の根幹をなすものとして、構想路線全線の早期事業化が強く望まれている。

国の諮問機関である交通政策審議会が平成28年4月にとりまとめた「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」の答申において、多摩都市モノレールの「上北台から箱根ヶ崎」、「多摩センターから八王子」、「多摩センターから町田」への延伸が、「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト」として挙げられており、早期の事業着手に向け、国、東京都、地元国会議員、都議会議員の皆様には更なるお力添えをお願いするものである。

また、東京都においては、上北台から箱根ヶ崎間の延伸について事業化に向けた現況調査及び設計等に加え、令和4年10月には、上北台から箱根ヶ崎への延伸計画に係る都市計画素案説明会が開催されたことで、本協議会としても早期事業化に前進したものと捉えている。

今後とも、多摩地域を相互に結ぶ多摩都市モノレール全線9.3キロの早期開業を期するため、国、東京都及び関係機関に対し、引き続き事業促進を強く求めるとともに、促進協議会加盟の多摩地域全市町村が一致協力し、事業の促進に全力で取り組むことをここに宣言する。

全国市議会議長会

令和5年6月14日（水） 第99回定期総会

1 報告

(1) 令和3年度一般会計決算

歳入	6億4,025万8,501円
歳出	5億6,281万3,592円
差引残額	7,744万4,909円（翌年度へ繰越）

(2) 令和3年度表彰基金会計決算

歳入	1,988万2,328円
歳出	1,285万9,506円
差引残額	702万2,822円（翌年度へ繰越）

(3) 令和3年度職員退職基金会計決算

歳入	2,934万7,114円
歳出	1,332万3,514円
差引残額	1,602万3,600円（翌年度へ繰越）

(4) 令和5年度一般会計予算

歳入歳出とも	5億8,227万2,000円
--------	----------------

(5) 令和5年度表彰基金会計予算

歳入歳出とも	1,870万1,000円
--------	--------------

(6) 令和5年度職員退職基金会計予算

歳入歳出とも	3,210万2,000円
--------	--------------

2 議案審議

(1) 部会提出議案

- ① 東日本大震災からの復旧・復興
- ② 原子力発電所事故災害
- ③ 南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域に対する高台造成に関する支援制度の創設
- ④ 北方領土問題の早期解決等
- ⑤ 日米地位協定の抜本的な改定及び在沖米軍基地の負担軽減
- ⑥ 公共施設等適正管理推進事業（除却事業）の財政支援の拡充
- ⑦ 脱炭素社会の実現に向けた支援
- ⑧ 給食費の無償化
- ⑨ 学校給食費の無償化
- ⑩ 教職員における労働環境の改善
- ⑪ 不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立
- ⑫ 児童生徒への教育支援の充実
- ⑬ 特定教育・保育施設等における職員配置基準の見直し
- ⑭ 義務教育段階における教育環境の改善及び充実
- ⑮ 病児保育事業に対する支援拡充等
- ⑯ 小児科医および産科医の確保
- ⑰ 帯状疱疹ワクチンの定期接種化
- ⑱ 水道施設更新・改良に関する国庫補助金制度等の拡充と創設
- ⑲ 北海道の道路整備
- ⑳ 道路交通網の整備促進

- ㉑ 日本海沿岸東北自動車道の整備促進
- ㉒ 高速道路ネットワークの早期整備等
- ㉓ 米子・境港間を結ぶ高規格道路の整備
- ㉔ 九州における高速交通網等の整備促進
- ㉕ 北海道新幹線の建設促進
- ㉖ 北陸新幹線の早期完成等
- ㉗ 地域鉄道（近江鉄道線）存続にかかる税制上の特例措置

(2) 会長提出議案

- ① 多様な人材の市議会への参画促進に関する決議
- ② ポストコロナを展望した地方行財政の充実に関する決議
- ③ 感染拡大防止と社会経済活動の両立に関する決議
- ④ 頻発・激甚化する大規模災害等からの防災・減災対策及び復旧・復興対策等に関する決議
- ⑤ 東日本大震災からの復旧・復興に関する決議

関東市議会議長会

令和5年5月25日（水） 第89回定期総会

1 会務報告等

- (1) 会務報告
- (2) 慶弔規程に基づく支出報告
- (3) 議長の異動

2 諸報告（全国市議会議長会委員会等活動報告）

3 議案審議

(1) 会長提出議案 令和4年度歳入歳出決算

歳入決算額	3, 495万7, 832円
歳出決算額	1, 335万1, 623円
差引残高	2, 160万6, 209円（翌年度繰越金）

(2) 会長提出議案 令和5年度歳入歳出予算

歳入歳出とも	3, 258万7, 209円
--------	----------------

- (3) 都県提出議案 病児保育事業に対する支援拡充等
- (4) 都県提出議案 教職員における労働環境の改善
- (5) 都県提出議案 公共施設等適正管理推進事業（除却事業）の財政支援の拡充
- (6) 都県提出議案 地方議会議員の厚生年金への加入についての要望

4 役員改選

会 長	須 永 宣 延	（埼玉県熊谷市議会議長）
副会長	菊 池 俊 一	（神奈川県逗子市議会議長）
〃	林 隆 文	（千葉県八千代市議会議長）
〃	青 木 貴 俊	（群馬県藤岡市議会議長）

5 相談役委嘱

- 6 次期総会開催市決定
- 7 全国市議会議長会等役員及び委員

東京都市議会議長会

令和5年5月30日（火） 定例総会

- 1 報告事項
 - (1) 会務報告
 - (2) 関東市議会議長会支部長会議の会議結果
 - (3) 関東市議会議長会第2回理事会の会議結果
 - (4) 関東市議会議長会新支部長会議の会議結果
 - (5) 全国市議会議長会 役員の補欠選任結果
- 2 協議事項
 - (1) 各市提出議案
 - (2) 日中友好交流事業
- 3 その他
 - (1) 令和5年度研修計画
 - (2) 令和5年度事業計画
 - (3) 令和5年度関係役員
 - (4) 会員及び副議長・事務局長名簿

議 会 報 告 会

市民と議会の意見交換会

令和5年7月16日（日）午前10時から正午まで

- 1 場 所 福社会館4階 小ホール
- 2 テーマ 「新しい議会に期待することは」
- 3 参加者 27人

議 員 研 修

市議会議員研修

改選後の新任議員を対象とした研修会が、5月15日（月）・16日（火）・17日（水）の3日間にわたり行われました。

内容は議会運営全般について議会事務局から、また、市の所管事務については、それぞれの担当部長から説明が行われました。

研修日程は、下記のとおりです。

月 日	研 修 内 容	
5 / 15 (月)	議会概要	1 議会一般 (議会の組織・議会の権限・議会運営の概要) 2 本会議の運営 (1) 会議の一般原則・会議規則 (2) 先例・委員会の運営 (3) 傍聴規則 3 議会の調査 4 議会の広報 5 庶務一般
	市政概要	企画政策部、総務部、市民部、地域振興部
5 / 16 (火)	市政概要	子ども家庭部、健康福祉部、環境部、都市開発部、教育部、会計課、選挙管理委員会事務局、監査事務局
	予算概要	一般会計
5 / 17 (水)	予算概要	特別会計、下水道事業会計
	施設見学	・ 学校給食センター ・ 小平・村山・大和衛生組合

参 考 資 料

会議の状況

令和5年5月から7月までに行われた会議の状況は、次のとおりです。

5月臨時会本会議「会期5/22（1日間）」

本会議 日数	会 議 延 時 間	傍 聴 人 数	議 案 審 議 結 果				請 願・陳 情 審 議 結 果			
			※可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続
1	1 : 12	7	6	—	—	—	—	—	—	—

※可決には、同意・認定・承認を含む

閉会中の議会運営委員会（6月）

委 員 会 名	開 催 日	会 議 延 時 間	傍 聴 人 数	議 案 審 査 結 果				請 願・陳 情 審 査 結 果				委 員 派 遣
				※可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続	
議 会 運 営	6 / 1	0 : 35	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※可決には、同意・認定・承認を含む

6月定例会本会議「会期6/6～6/30（25日間）」

本会議 日数	会 議 延 時 間	傍 聴 人 数	議 案 審 議 結 果				請 願・陳 情 審 議 結 果			
			※可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続
5	29 : 04	113	23	1	—	3	—	—	—	1

※可決には、同意・認定・承認を含む

6月定例会中の委員会審査及び調査

委 員 会 名	開 催 日	会 議 延 時 間	傍 聴 人 数	議 案 審 査 結 果				請 願・陳 情 審 査 結 果				委 員 派 遣
				※可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続	
常 任	総 務	6 / 13	5 : 27	1	4	1	—	—	—	—	—	—
	生 活 文 教	6 / 14	0 : 13	0	—	—	—	—	—	—	—	1
	厚 生	6 / 15	0 : 42	0	1	—	—	—	—	—	—	—
特 別	環 境 建 設	6 / 16	1 : 21	0	2	—	—	—	—	—	—	—
	広 聴 広 報	6 / 20	0 : 39	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	都 市 基 盤 整 備 調 査	6 / 21	3 : 51	2	—	—	—	—	—	—	—	—
	公 共 施 設 マ ネ ジ メ ン ト 調 査	6 / 22	2 : 08	2	—	—	—	—	—	—	—	—

※可決には、同意・認定・承認を含む

6月定例会中の幹事長会議

会議名	開催日	会議延時間	傍聴人数	議案審査結果				請願・陳情審査結果			
				※可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続
幹事長会議	6/26	1:09	0	-	-	-	-	-	-	-	-

※可決には、同意・認定・承認を含む

6月定例会中の議会運営委員会

委員会名	開催日	会議延時間	傍聴人数	議案審査結果				請願・陳情審査結果				委員派遣
				※可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続	
議会運営	6/27	1:36	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※可決には、同意・認定・承認を含む

閉会中の委員会調査（6月～7月）

委員会名	開催日	会議延時間	傍聴人数	議案審査結果				請願・陳情審査結果				委員派遣
				※可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続	
特別 広聴広報	6/30	0:07	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7/18	0:55	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

委員派遣の状況

令和5年5月から7月までに、委員派遣が下記のとおり行われました。

<視察>

委員会名	視察日	視察地	視察事項
生活文教委員会	6月14日(水)	小平市内	・小平市平櫛田中彫刻美術館の現状について

図 書 室 だ よ り

令和5年5月から7月までの間に、下記の図書を配架しましたのでご利用ください。

○資料

書 名	発 行 所	発 行 年 月 日
令和5年度版 高齢者のしおり	小平市健康福祉部高齢者支援課	令和5年7月
財政のあらまし	東京都財務局主計部財政課	令和5年6月

事務組合等議会議員

組 合 名	議 員 名
昭和病院企業団	津本裕子 山田大輔
湖南衛生組合	鈴木洋一 吉本ゆうすけ
小平・村山・大和衛生組合	佐藤 徹 柴尾 ひろみ 外山 まなみ 三輪 博美
東京都十一市競輪事業組合	福室英俊 幸田昌之
東京都四市競艇事業組合	
東京たま広域資源循環組合	伊藤 央
多摩六都科学館組合	岡田 しんぺい 鈴木 だいち

協 議 会 等 委 員

名 称	議 員 名	名 称	議 員 名
東京都三多摩地区 消防運営協議会	松岡 あつし	野火止用水 保全対策協議会	比留間 洋一 細谷 正之 幸田 昌之
三多摩上下水及び 道路建設促進協議会 三鷹・立川間立体化 複々線促進協議会	松岡 あつし		東京河川改修促進連盟
	(第1委員会) 柴尾 ひろみ	多摩地域都市 モノレール等 建設促進協議会	松岡 あつし
	(第2委員会) 深谷 幸信		川里 富美
	(第3委員会) 伊藤 央	多摩北部都市広域 行政圏協議会審議会	石津 はるか 高橋 政美
三鷹・立川間立体化 複々線促進協議会	松岡 あつし	東京都市公平委員会 関係団体協議会	松岡 あつし
	川里 富美		

市議会の動き 第166号

令和5年8月発行

編集・発行 小平市議会事務局
〒187-8701
小平市小川町二丁目1333番地
電話番号 042-346-9566
電子メール gikai@city.kodaira.lg.jp
¥ 180

